平成27年度中間市地域公共交通会議の協議事項について

1.協議内容について

(1)開催回数

全5回(5月26日、7月中旬、10月下旬、12月下旬、3月上旬) 予算としては、追加協議に対応できるよう6回分の開催経費を計上。

(2) 主な協議内容

生活交通確保維持改善計画の策定協議

少子高齢化に伴う人口の減少やマイカーの普及により、地域公共交通の利用者は年々減少傾向にあり、収益悪化による減便や路線の廃止などの影響が、公共交通の利用者離れを引き起こしている。また、高度成長期時代に、山を切り開いて宅地開発を行った地形的に高低差のある地域や、地域公共交通が運行していない交通不便地域の住民より、高齢化の進展とともに、気軽に利用できる移動手段の導入についての要請が上がっている。

このような公共交通環境の問題に対し、今後、社会全体が少子高齢化に向かう中で、既存の地域公共交通を補完するような、より身近に利用することができる新しい移動手段の環境整備を行い、外出できる手段を増やし、地域が活性化するよう地域活力の維持に努める。

H28~H30年生活交通確保維持改善計画の策定協議【第1回(5月26日)】 H29~H31年生活交通確保維持改善計画の策定協議【第5回(3月上旬)】

地域公共交通網形成計画等の策定協議

本市の公共交通環境の問題及び、今後のまちづくりを踏まえながら、地域が 抱える問題を把握し、本市にとって望ましい地域公共交通の姿を検討するとと もに、具体的な展開方策を示した中間市地域公共交通網形成計画を策定する。

計画策定のためには、地域特性と公共交通の現状把握を行い、地域公共交通の課題及び求められている役割の整理を行い、将来のまちづくりと調和した交通体系の環境整備を行う基本となる方針を定める。

また、交通事業者へのヒアリング調査、市民アンケート調査、路線バス利用者からの聞き取り調査等を実施し、需要と供給の両方の視点から現状を把握しながら、乗り継ぎの円滑化、交通不便地区対策、利用促進策など今後の地域公共交通の在り方について、利便性と運行効率のバランスに配慮した検討を行い、基本構想を策定する。

さらに、次の段階として、本市の高齢化の進展状況から幹線バス路線の支線 となるような新しい移動手段を含めた交通体系の見直し及び、利用促進につな がるような公共交通マップの作成など、交通弱者が安心して利用できる環境を 整える施策の実施を目指す。

地域公共交通網形成計画等の策定協議【第1回~第5回(5月~3月)】

中間南校区乗合タクシー事業の運行準備及び運行状況

本年 10 月上旬から実施する既存のタクシー車両を活用した乗合タクシーの運行事業について、運行に向けた準備として、運行マップ及び運行時刻表を作成する。また、運行後のマネジメントを行うため、利用者の状況などを分析し、運行状況の報告を行う。

中間南校区乗合タクシー運行マップ及び時刻表作成

中間南校区乗合タクシー事業の運行状況【第5回(3月上旬)】

底井野校区新しい地域公共交通の検討協議

新しい地域公共交通を検討する基本方針の基、昨年 6 月に底井野校区全自治会の総意により提出された、「コミュニティバスの早期運行を求める要望書」を受け、地域公共交通会議の場において、人口集積状況や高齢化率、標高値などの客観的な指標を分析するとともに、底井野校区の住民が、日々どのような目的を持って、どのような移動手段で動いているのか、また、新しい地域公共交通が導入された場合の利用状況などを把握し、当地域における住民の移動手段の在り方について、交通事業に携わる専門家の方々と協議を行う。

2. 平成27年度予算案について

次頁をご参照ください。

平成27年度

中間市地域公共交通会議予算書

(単位:千円)

	-	± <i>l</i>	—————————————————————————————————————				-	/		\neg
	ā	款	項 目 	本年度	前年度	比較	節		説明	明
款	項	目	名称		13.1.2	2012	区分	金額		71
1			負担金	5,381	0	5,381				
	1		負担金	5,381	0	5,381				
		1	負担金	5,381	0	5,381	1 負担金	5,381	地域公共交通会議負担金 5,3	81
2			補助金	0	0	0				
	1		補助金	0	0	0				
		1	補助金	0	0	0				
3			繰越金	0	0	0				
	1		繰越金	0	0	0				
		1	繰越金	0	0	0				
4			諸収入	0	0	0				
	1		諸収入	0	0	0				
		1	諸収入	0	0	0				
		歳刀	人合計	5,381	0	5,381				

[※]地域公共交通網形成計画策定のため、地域公共交通確保維持改善事業費補助金地域公共交通調査事業(計画策定事業)を国土交通省に申請を行い、4,069千円の交付 決定を受けております。なお、国から補助金が交付された場合は、速やかに市一般会計予算へ返還を致します。

									I		
	款項目		本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳		節		説明	
款	項	目	名称	本千 及	יים אורע.	LL #X	特定財源	一般財源	区分	金額	טע און
1			運営費	288	0	288	0	288			
	1		会議費	288	0	288	0	288			
		1	会議費	288	0	288	0	288			
									8 報償費	48	委員報償費 48
									9 旅費	240	費用弁償(交通費) 246
	2		事務費	88	0	88	0	88			
		1	事務費	88	0	88	0	88	11 需用費	32	お茶代 33
									12 役務費	56	通信運搬費 56
2			事業費	5,005	0	5,005	4,069	936			
	1		事業費	5,005	0	5,005	4,069	936			
		1	事業費	5,005	0	5,005	4,069	936	11 需用費	880	消耗品費 40-
									13 委託料	4,125	印刷製本費 476
											地域公共交通網形成計画策定委託料 4,069
											中間南校区への時刻表及び運行マップ配布業務委託料 50
3			予備費	0	0	0	0	0			
	1		予備費	0	0	0	0	0			
		1	予備費	0	0	0	0	0			
歳出合計		5,381	0	5,381	4,069	1,312					